

Game生活の ススメ Vol.156

神経衰弱ほどむずかしくなく、
苦手なお子さんでも楽しめる
やさしい記憶ゲームを、2種類
紹介します。



どこがかわったの？

『やさしい記憶ゲーム の巻』



NANU?

¥1,650
(Ravensburger社/ドイツ)

サイコロの目と同じ色のフタの下に
隠されたカードの絵柄を当てよう！
運と記憶力が勝負のカギです。

・人数: 2~4人 ・対象: 4歳位から ・時間: 15分位
絵柄タイル 24枚 色フタ 5個 色目サイコロ 1個

準備

全てのタイルを、絵柄の面を上にして広げます。
年長の方が、5つのフタを好きなタイルにかぶせます。
かぶせるときには、フタの色と絵柄を大きな声で言います。
例「赤いフタの下に、牛を隠します！」

遊び方

自分の番がきたら色サイコロを振り、
出た目の色と同じ色のフタの下に隠
れている絵柄を開ける前に当てます。
ジョーカーの時は好きな色のフタを
選び、当てます。



正解!

そのタイルをもらい、フタは別のカード
にかぶせます。その際、フタの色と絵柄
を大きな声で言います。

例「青いフタの下に、風船を隠します！」

間違い

同じタイルにフタをかぶせます。

手番交代



★おすすめポイント

- ・フタに隠れた5枚だけなので覚えやすく、フタをかぶせながら言葉にするのも覚える助けになります。
- ・サイコロの運要素があり、「当たったらもう一回」もないので差がつきにくい。

机のタイルが残り4枚になったら
ゲーム終了。一番多くタイルを
とった人の勝ち。



**どれがかわったの
(よくみてごらん)**

¥1,540
(Amigo社/ドイツ)

カードの絵は表と裏で少しだけ違います。
目を開けると先程と1枚だけ絵が変わって
います。どの絵が変わったかを一番早く探
し当てましょう。

・人数: 2~6人 ・対象: 4歳位から ・時間: 10分位
絵カード 32枚

遊び方 (入門編)

5枚のカードを机に並べ、残った
カードは重ねて山札にします。



遊び方 (基本編)

各プレイヤーにカードを配ります。
2,3人: 6枚 4,5人: 5枚 6人: 4枚
残りのカードから5枚を机の中央に並べます。

一番年下が最初の出題役です。他プ
レイヤーは目を閉じます。出題役は
カードをどれか1枚裏返します。

「どれが変わったの？」の合図で、他
プレイヤーは目を開け、変わった
カードを探し、指差します。

答えられるチャンス
は1回ずつ

いち早く正解したプレイヤーがそのカード
をもらいます。次の出題役となり、山札か
ら1枚カードを補充し、ゲームを続けます。

いち早く正解したプレイヤーが手札か
ら1枚、場のカードに加え、次の出題
役となり、ゲームを続けます。

最初に3枚のカードをとった人の勝ち。

手札を全て出しきった人の勝ち。

★おすすめポイント

- ・背景が白く、分かりやすい絵柄でゲームに集中しやすい。
- ・めくりやすく、丈夫な紙質で長持ち。

★おすすめの遊び方

- ・はじめのカード枚数を4枚か3枚に少なくする。
- ・カードの絵がどう変わったのか言葉で説明する。

